



# よつば

天童市立長岡小学校だより  
平成26年3月18日発行  
発行者 校長 山澤 勉

## 1年間ありがとうございました

平成25年度の学校経営に対しまして、常日頃よりご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。大きなけがもなく、卒業式を迎えられそうです。1年間保護者の皆様、地域の皆様より温かく見守り支えていただきましたことに対して改めて感謝申し上げます。今後とも変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

本日の修了式で各学年で今年度一番伸びたところ、一番頑張ったところを他の学年にも伝え、子ども達の頑張りを大いにほめたところです。ご家庭でも今年一年間の子ども達の頑張りを一杯ほめてあげてください。

### 1年

ひらがな、カタカナ、漢字をたくさん覚え、文章を読んだり書いたりできるようになりました。給食の支度や掃除など、自分たちできるようになったことが増えました。友だちがたくさんできて、みんなと頑張る力がつきました。

### 2年

生活科の学習で『町探検』に自分たちだけで出かけました。行きたい場所や探検の計画も自分たちで話し合って決めました。たくさんの町の人と仲良しになり、お気に入りの場所も見つかり、ますます長岡が大好きになりました。

### 3年

調べるたことをまとめ、みんなで伝え合い、みんなで学び合う学習の力がついてきました。係活動を楽しみ自分たちで係活動に取り組んでいます。元気いっぱい三年生、明るいあいさつと返事を頑張りました。

### 4年

音楽会や「よつばフェスティバル」のめあてに向かって、友だちと協力し自分たちのハーモニー（スマイル合唱）を創り上げることができました。お互いの考えを出し合う中で、折り合いをつけて解決できるようになってきました。

### 5年

高学年に仲間入りし、委員会活動に初めて取り組み、みんなのために働くこと、責任を持って仕事をすることの大切さを知りました。全校生の中心になって取り組んだ「陸上壮行式」と「六年生を送る会」では、自分たちで一から創り上げることのおもしろさ、大変さを学びました。

### 6年

陸上記録会では、一人一人が自己ベストをめざし、春から練習に取り組みました。自分の競技が終わると、友だちの応援も精一杯頑張りました。最高の思い出にしようと思い取り組んだ修学旅行。上野から浅草までのフィールドワークはときどきでしたが、協力して全員時間通りに集合完了することができました。6年生として本物のリーダーをめざした1年間。縦割り班で仲良くなるために、話し合いを重ね実践してきました。一人一人が主役として輝いたよつばフェスティバル。全校生に劇の楽しさ、一人一人の本気を伝えました。「感謝の気持ちを届けたい。」と卒業式に望んでいます。

## おひさま・なかよし

みんなで話し合い、役割を決め、買い物にも行きお誕生会をしたり、畑で育てた野菜を使った調理をしたり、協力して頑張りました。

## いじめアンケート調査結果の概要

いじめアンケート調査についてのご協力ありがとうございました。子ども達と保護者の皆様からのアンケート調査に基づき、1週間の期間をかけて個別に面談を重ねてまいりました。いじめが心配されるケースについては、教育相談委員会(校長、教頭、教務、生徒指導主事、教育相談主任、当該学年、養護教諭)で話し合ってきました。どの学年においても、今後とも見守り続け、双方の保護者の方々とも話し合いを続けていく必要がある事例がいくつかありました。子ども達がなぜいじめに向かってしまったのか、じっくりと話を聞いてあげること、子どもの思いを保護者の皆様と共有して、子ども達を支え励ましていくことが大切であるということを感じたところです。学校生活、家庭生活の中で思い通りにいかない悩み、不安、いらいらが、暴言やいじめ、攻撃に向かわせてしまっているのではないかと、子ども達の聞き取りや保護者の皆様からのアンケートから感じたところです。学校だけでは決して解決できない大きな課題です。子ども達にもっともっと慈しむおもいを届けながら、保護者・地域の皆様とともに「いじめの起きにくい学校づくり」をこれからも取り組み続けていかななくてはと思っています。